

第22回 連続講座

共生フォーラムセミナー

10/19

開場 14:00 開始 14:30 ▶ 16:30

会 場： 広島市留学生会館2階研修室1・2

資料代： 500円(正会員、学生無料)

日曜日

主 催： NPO 法人共生フォーラムひろしま

「本名」で教壇に立つ

オ ガン ソン
講師：呉 洸 星さん

講師プロフィール

海田町生まれ、海田町育ち。海田中学校、広島国際学院高校、広島大学教育学部を卒業後、広島国際学院高校に就職。在日コリアン2世の父と3世の母のもとに生まれ、本名で育った。大学卒業後は母校である広島国際学院高校に国語の教員として採用され、現在に至る。バドミントン部顧問、高校3学年主任。

7月20日に投開票が行われた参議院議員選挙では、参政党の掲げた「日本人ファースト」に注目が集まると他の政党も競って外国人政策をアピールするなか、多くの政党が「違法外国人」や「外国人犯罪」を強調し、排外主義的な主張を展開しました。こうした極右ポピュリズムが選挙という政治活動を通して蔓延していく状況に私たちは深刻な危機感を持っています。

こうした状況を変え、共生社会を実現するために最も必要とされるのは教育です。子どもたちが差別を許さず、人権を尊重する態度を養い、異なる他者との共生を学ぶことが何より重要です。そのためには日本人とは異なる文化的背景を持つ外国人が教壇に立つことの意義は大きいはずです。さらに、外国籍や外国にルーツを持つ子どもたちにとっても自らのロールモデルとして将来を考える上で重要です。今こそ差別のない共生社会の実現に向けて何が必要なのかをともに考えましょう。

日 程
14:30 主催者あいさつ
14:35 講演:「本名」で教壇に立つ
呉 洸 星 さん

(休 憩)
15:50 質疑・意見交換
16:30 終了予定
終了後、希望者による茶話会を持ちます。

「在日教員は在日の子どもたちのロールモデルである。あんたの存在を多くの在日の生徒たち、そして日本の生徒たちに見せてやってくれ」という仲間の声に支えられ、32年間、私は教員生活を送ってきました。多くの生徒との出会いがありました。在日外国人に関する人権学習の中で、隣のクラスで在日韓国人の女子生徒が立ち上がり、「私は韓先生と同じ韓国人です。本当の名前は金〇〇といいます」とカミングアウトしました。「韓先生と同じ」と彼女が話し出したということを聞いて、「これが在日教員の役目なんだな」と実感しました。また、在日外国人の犯罪を取り上げたニュースをみた父親が「こいつら外国人は悪いことばかりしやがって。日本から出て行け」と話す姿を見た生徒がいました。「外国人みんなが犯罪者ではない。韓先生のような外国人もいるんだ」と思った彼女は、「私の家族から変えなくちゃ」と作文に記しています。

外国人である自分に自信が持てない生徒、偏った情報に流されそうな生徒。そんな生徒たちと出会い、ともに過ごすことが私たち外国籍教員の大きな役割の一つだと感じます。今後は、そのような役割を担う外国籍教員が当たり前のように教諭採用され、望むのであれば管理職に登用される。日本中の学校がそのような学校になるように、活動を続けたいと考えています。＜韓裕治（はんゆち） 兵庫県教育研究集会レポートより抜粋＞

録画配信について

会員向け録画配信をします。ご希望の方は下記の「問い合わせ先」のアドレスにメールでご連絡ください。

参加申し込みは不要です。当日会場受付にお越しください。



広島市留学生会館

広島市南区西荒神町1-1 ☎ 082-568-5931
会場は2階研修室1・2

問い合わせ先

特定非営利活動法人共生フォーラムひろしま
733-0024

広島市西区福島町一丁目6番2-406号

☎ 070-3771-9235（法人事務担当）

Email : kyousei.fh@gmail.com

HP : <https://kyousei-h.jimdofree.com>